

## コロンビア月例報告（8月分）

### 経済情勢

2016年9月

在コロンビア日本国大使館

E-mail : info@ba.mofa.go.jp

#### I 概要

##### 【ポイント】

- 3日、商工観光省は、ガンボア首席交渉官が商工観光次官（貿易担当）に就任した旨発表した。
- 9日、商工観光省は新たな経済成長戦略10カ年方針の大枠を発表した。
- 9日、カルデナス財務・公債大臣は、10月に国会に提出される予定の税制改革案の大筋内容を発表した。
- 11日、日野自動車は、今期の車両販売台数を3,200台を見込んでいた旨公表した。

##### 【本文】

#### II 主な出来事

##### <国内情勢>

##### （1）実質GDP成長率（29日、当地紙報道）

29日、DANE（統計庁）は2016年第2四半期の実質GDP成長率が前年同期比+2%であった旨発表した。部門別にみると、それぞれ産業部門で+6%、財政部門で+4.6%、貿易部門で+1.4%、そして建設部門で1%となった。一方、農業部門は、気候の影響を受け▲0.1%、鉱物エネルギー部門は、石油採掘量減少により▲7.1%とそれぞれマイナス成長を記録した。

##### （2）経済見通し（30日、当地紙報道）

30日、政府はDANE（統計庁）が発表した実質GDP成長率2%をうけて、2016年のコロンビア経済成長率を3%から2.5%に下方修正した。

##### （3）政策金利（31日、当地紙報道）

カルデナス財務・公債相、及び生産者団体は、第2四半期の実質GDP成長率が2%に留まったこと、及び政府の2016年の通年経済成長率予測が3%から2.5%に下方修正されたことを受け、中央銀行に現在の政策金利7.75%以上の引き上げを行わないよう要請した。

##### （4）新たな経済成長戦略（10日及び22日、当地紙報道及び商工省プレスリリース）

9日、商工観光省は新たな経済成長戦略10カ年方針の大枠を発表した。今後10年間に於いて重点を置く分野として、化学及び生命科学、ファッションデザイン、金属加工、農

産食品、インダストリー4.0（ビジネスプロセスアウトソーシング、ソフトウェア及び情報テクノロジー）及び観光業の6つが挙げられた。本戦略は、第一次産品への依存、リージョナリゼーション及び商品の高付加価値化などの課題に対処するため策定された。

（5）ガンボア商工観光次官（貿易担当）の就任（4日、商工省プレスリリース）

3日、商工観光省は、ガンボア首席交渉官が商工観光次官（貿易担当）に就任した旨を発表した。同氏はこれまで、韓国、コスタリカ、イスラエル、パナマ及び日本との通商協定交渉において首席交渉官を務めた。

（6）税制改革（9日及び13日、当地紙報道）

カルデナス財務・公債大臣は、10月に国会に提出される予定の税制改革案の大筋内容を発表した。同改革案には、納税義務のない非営利団体への課税、石油採掘を促進するため同部門の税負担の軽減、及び高所得層に対する課税制度の早期導入といった内容が含まれている。

（7）企業動向（11日、当地紙報道）

日野自動車は、トラック及びバスの販売台数が、昨年2,561台であったのに対し、今期は3,200台の販売台数を見込んでいる。同社はトラック市場において、唯一黒字を記録し、販売率を16%伸ばした。同社は、コロンビア国内市場に加えて、既にベネズエラ及びエクアドルに輸出を行っているが、今後はペルー及びアルゼンチンへの市場拡大も模索している。

（8）ボゴタメトロ整備計画（23日、当地紙報道）

カルデナス財務・公債大臣は、政府が公約しているボゴタメトロ整備計画予算拠出に関し、9.65兆ペソ（33.3億米ドル）の割り当てを再度明言した。また、ペニャロサ・ボゴタ市長は路線図案の変更を行わずに、高架式メトロの導入によって、工期短縮、及びコスト削減の可能性を模索する旨述べた。

<対外経済関係>

（1）対パナマ関連（1日、2日及び3日、当地紙報道）

コロンビアは、パナマから輸入される中国製の衣服、及び履物に対して、マネーロンダリング及び密輸に対抗する為、アンチダンピング関税措置等の内容を含んだ法令を発効した。なお、同法令の法的効力は11月初旬までとなっている。

（2）対コスタリカ FTA 関連（25日、当地紙報道）

1日の対コスタリカ FTA 発効後、両国の政府代表者及び企業関係者らの間で、同 FTA を今後、より一層有効活用していくため、会合が行われた。

（3）対日関連（13日、当地紙報道）

コロンビア工業連盟（ANDI）の2015年の統計調査によると、日本のコロンビアに対する車両輸出台数は、メキシコの59,598台（33%）、韓国の32,508台（18%）、インドの16,254台（9%）に次いで12,642台（7%）となり、四番目の車両輸出国となった。

<経済指標>

(1) 経済活動全般

(ア) 実質工業生産指数 (DANE 発表)

6月の実質工業生産指数(加工コーヒー豆を除く)は前年同月比+6.6%であった。

(イ) 実質小売売上高指数 (DANE 発表)

6月の実質小売売上高指数は前年同月比▲0.7%であった。

(ウ) 消費者信頼感指数 (Fedesarrollo 発表)

7月の消費者信頼感指数 (ICC) は、▲14.9 %と前月 (▲11.3%) を 3.6 ポイント下回り、前年同月比では 17.5 ポイント下回った。

(2) 産業動向

(ア) 原油生産量 (鉱山・エネルギー省発表)

7月の石油生産量は日量 84.3 万バレルであり、前年同月比▲10.8%となった。

(イ) コーヒー

(i) 生産 (コーヒー生産者連盟 (FNC) 発表)

FNC 加盟コーヒー生産者による 7月のコーヒー生産量は 110.2 万袋 (1袋=60kg) となり、前年同月比▲24.68%となった。

(ii) 価格 (国際コーヒー機関発表)

8月のコロンビア産マイルド・アラビック・コーヒーの価格は月平均 1 ポンド=1.61 ドル (前月は同 1.64 ドル、前年同月は同 1.47 ドル) であった。

(3) 物価・雇用 (DANE 発表)

(ア) 物価

7月の消費者物価上昇率は+0.52%、生産者物価上昇率は 0.26%であった。

(イ) 雇用

7月の全国平均失業率は 9.8%と、前年同月の 8.8%より 1.0 ポイント悪化した。また、主要 13 都市の平均失業率は 10.4%と、前年同月の 9.0%より 1.4 ポイント悪化した。

(4) 貿易収支 (DANE 発表)

6月の貿易収支 (FOB) は、8.10 億ドルの赤字であった。輸出 (FOB) 全体では、前年同月比▲15.6%の 27.16 億ドル、輸入 (CIF) 全体では、前年同月比▲12.6%の 35.26 億ドルとなった。

### Ⅲ 主な経済指標

(1) 経済活動指数 (単位：％，出所：DANE)	2015/5	2016/3	2016/5	2016/6
(ア) 実質工業生産指数 (前年同月比)	▲3.9	1.4	4.5	6.6
(イ) 実質工業売上高指数 (同)	▲2.0	3.4	4.5	4.8
(ウ) 実質小売売上高指数 (同)	2.7	▲2.9	▲0.5	▲0.7
(エ) 新規建設着工承認面積 (単位：万㎡)	158.3	167.4	244.5	180.7
(2) 失業率 (単位：％，出所：DANE)	15/6	16/4	16/6	16/7
(ア) 全国平均	8.2	9.0	8.9	9.8
(イ) 主要13都市平均	9.7	9.1	10.2	10.4
(3) 消費者物価上昇率 (単位：％，出所：DANE)	15/6	16/4	16/6	16/7
(ア) 前月比	0.10	0.50	0.48	0.52
(イ) 前年同月比	4.41	7.93	8.6	9
(4) 政策金利 (単位：％，出所：中央銀行)	15/7	16/5	16/7	16/8
	4.50	7.25	7.75	7.75
(5) 為替 (対ドル為替レート) (単位：ペソ，出所：中央銀行)	15/7	16/5	16/7	16/8
(ア) 月初	2,598.68	2,851.14	2,919.01	3,081.75
(イ) 月末	2,866.04	3,069.17	3,081.75	2,933.82
(ウ) 最高値	2,866.04	3,069.17	3,091.78	3,110.43
(エ) 最安値	2,598.68	2,833.78	2,911.91	2,867.37
(6) 株式指数COLCAP (単位：ポイント，出所：COLCAP)	15/7	16/5	16/7	16/8
(ア) 月初	1,313.53	1,342.50	1,312.98	1,306.02
(イ) 月末	1,317.24	1,292.51	1,308.22	1,380.18
(ウ) 最高値	1,326.44	1,357.57	1,339.60	1,380.18
(エ) 最安値	1,293.07	1,291.14	1,297.64	1,303.35
(7) 貿易 (単位：百万ドル，出所：DANE)	15/5	16/3	16/5	16/6
(ア) 輸出額 (FOB)	3,359.3	2,301.3	2,683.5	2,715.5
(イ) 同 年内累計	16,013.7	6,470.3	11,588.1	14,324
(ウ) 輸入額 (FOB)	4,251.2	3,418.2	3,427.4	3,525.6
(エ) 同 年内累計	17,714.4	10,079.1	17,042.3	20,567.9
(8) 労働者送金 (単位：百万ドル，出所：中央銀行)	15/6	16/4	16/6	16/7
	376.8	380.4	387.8	376
(9) ガソリン価格 (単位：ペソ，出所：鉱山・エネルギー省)	15/7	16/5	16/7	16/8
注：ポゴタのレギュラーガソリン1ガロン当たり	8,212	7,803	7,833	7,934
(10) 自動車販売台数 (単位：台，出所：ECONOMETRIA)	15/6	16/4	16/6	16/7
(ア) 単月	24,243	20,291	20,589	17,526
(イ) 年内累計	170,788	77,046	117,099	134,625